



大田区立清水窪小学校

かしわ

清水窪小学校の教育目標

- 自然や友達を大切にする子ども
- 心身ともにたくましい子ども
- よく考え、最後までやりぬく子ども

令和3年 10月号

コロナ禍でのタブレット PC の活用

副校長 野中 一宏

10月1日に、緊急事態宣言が解除されることとなりました。振り返ってみると、約一ヶ月前、夏休みが終わる8月後半は、新型コロナウイルス新規感染者数が増加の一途を辿り、東京都では、5000人を超える日もありました。そのような状況で迎えた新学期。これまで児童一人に1台貸与していたタブレットPCを使ってオンライン授業に取り組みました。教員は、新たなスキルを身に付けようと、ICT支援員から、様々な機能や操作方法を学びました。

コロナ感染の不安がある児童については、保護者見守りの下、自宅でタブレットPCを使ってオンラインで接続し、御家庭でも教室で行っている授業に参加できるようにしました。

タブレットPCは、オンライン授業に使うだけではなく、例えば、児童が考えたことを説明する際に、タブレットにまとめた内容を、全員の画面に表示して意見交換したり、図工の作業の仕方や理科の実験の手順を動画で分かりやすく伝えたりする等、積極的に活用しています。

児童自身がタブレットPCを操作している様子を見ると、とても簡単そうに操作しており、ずいぶんと前から使っていたのではないかと思わせるような様子で、子供たちが操作方法を理解する速さには、大変驚かされます。

一方で、先日、タブレットPCが、いじめの道具となってしまう、小学校6年生が命を落とすという事件がありました。同じ小学生であることに大変驚くと同時に、とても心を痛めました。タブレットPCは、とても便利な道具ですが、使い方によっては、人の命を奪ってしまう凶器にもなってしまうということです。

学校では、タブレットPCを家で使う際には、必ず保護者の管理の下、お子様がどのようなことをしているか、見守っていただくことをお願いしております。新しい物を導入することには、メリットとデメリットがありますが、今後、タブレットPCがトラブルにつながらないように、保護者の皆様の御協力を得て、より生きた使い方ができることを期待しています。

研究だより

SC科の学習では、他の児童と意見を交流し合う中で、より良い考えを見つけていくことを大切にしています。これを他の教科にも生かし、10月29日(金)の研究授業では算数科4年「計算のきまり」で行います。問題を解決する上での様々な考え方について、児童それぞれの視点を基に意見を交流していきます。

10月 学校行事予定

日	曜	行事予定	放課後
1	金	都民の日 読書タイム	○
2	土		
3	日		
4	月	全校朝会 委・代・た班長会議 交通安全教室24年 補習3年	○
5	火	スキルタイム	○
6	水	午前授業 学級の時間 生活科見学1年 石川台中職場体験始 補習456年	○
7	木	たてわり遊び相談1~7班/読書タイム8~13班	○
8	金	たてわり遊び相談8~13班/読書タイム1~7班 石川台中職場体験終	○
9	土	土曜授業日 補習3456年 道徳授業地区公開講座(保護者参観中止)	×
10	日		
11	月	全校朝会 クラブ活動 栄養士実習始 補習3年	○
12	火	スキルタイム	○
13	水	午前授業 安全指導 セーフティ教室135年 校内研究授業6年 補習456年	○
14	木	全校遠足事前集会	○
15	金	全校遠足 栄養士実習終	○
16	土		
17	日		
18	月	全校朝会 クラブ 補習3年	○
19	火	読み解きタイム 薬物乱用防止教室6年	○
20	水	学級の時間 補習456年	○
21	木	B時程 学級の時間 避難訓練(地震・起震車体験12年)	○
22	金	読書タイム 全校遠足予備日	○
23	土		
24	日		
25	月	全校朝会 クラブ活動 補習3年	○
26	火	スキルタイム	○
27	水	体育朝会(長縄)1・3組/学級の時間2組 補習456年	○
28	木	体育朝会(長縄)2組/学級の時間1・3組	○
29	金	午前授業 読み聞かせ 校内研究授業4年	○
30	土		
31	日		

※交通誘導員について、10月1日(金)から、阿佐見一美に交代いたします。

◆郵便局振込み

今月は給食費の引き落としが、10月12日(火)にありますので、11日(月)までに御入金をお願いいたします。

10月の生活目標

「協力して仕事をしましょう」

生活指導部 伊藤 準紀

日も徐々に短くなり始め、季節の移ろいを感じられるようになってきました。運動の秋、読書の秋など、集中して物事に取り組むにはとても良い季節になりました。学校生活の様々な場面で、いつも使っている場所を丁寧に掃除したり整理整頓したりして、新たな気持ちで自分のやるべきことにしっかりと取り組めるよう、以下の点を重点的に指導して参ります。

- 協力してそうじをする
- 使った用具の後始末をする
- 責任をもって係の仕事をする

キャリア・パスポートの取り組みについて

特別活動部 山田 智子

昨年度より、すべての小学校、中学校、高等学校で「キャリア・パスポート」の取組が始まりました。「家の人から」の欄では、温かい励ましのお言葉を御記入いただき、ありがとうございます。

この「キャリア・パスポート」の取組は、子供が目標をたて活動の見通しをもったり、活動後に振り返りをしたりすることで、自己を評価して自身のキャリア形成に生かすために行っています。高等学校卒業までの12年間の記録を取り、振り返ることができるようにします。保管は、学校でいたします。

子供が「キャリア・パスポート」を持ち帰った際には、今まで同様コメントを御記入ください。御理解・御協力をお願いいたします。

プロのスポーツ選手に野球を教わりました。

4年担任 池崎 貴之

9月15日(水)に読売巨人軍の岡本コーチと藤岡コーチをお招きして、ティーボールを教えてもらいました。本物の選手を目の前にし、子供たちは目を輝かせていました。

まず初めに、バットにボールをあてるコツを教わりました。そして、クラスを4つのチームに分け、ティーボールの試合をしました。子供たちは、教わったことをさっそく使って、上手にボールを打っていました。守備のルールもみんな理解し、協力して守ることもでき、どの子も楽しそうに、そして全力で取り組んでいました。

この日、教わったことを基に、体育の学習でもティーボールを行う予定です。みんなで新しいルールを考えるなど、楽しい授業を考えていきたいと思います。

「ぞうさんはかせ」になるために話を聞きました

1年担任 阪本 俊子

9月24日(金)に、オンライン会議システムを活用して、上野動物園の動物解説員の方のお話を伺いました。非常事態宣言が発令されていたため、残念ながら、動物園でゾウを直接観察することは出来ませんが、動物園の方の御協力もあり、「ゾウのからだとくらし」について、写真や動画も織り交ぜながら分かりやすく説明していただきました。子供たちは、この日までにゾウの体や暮らしについて自分たちなりに考えたことや、自分たちだけでは、よく分からなかったことについて質問し、答えていただきました。実際にお話を伺って、「しっぽが思ったよりも長かった。長い理由が分かった。」といった驚きや納得の声が聞かれました。

この後の学習で、ゾウの耳や鼻、脚、尻尾、きばなど体のつくりやはたらきについて分かったことをまとめ、出てきた疑問を解決してゾウについての理解を深めていきます。今後、立派な「ぞうさんはかせ」になっている1年生の姿を楽しみにしていただければと思います。

キリンについて話を聞きました

2年担任 寿山 侑子

2年生は9月21日(火)、「キリンはかせ」になるために、上野動物園の動物解説員の方からオンライン会議システムでお話を伺いました。

動物解説員の方からは、詳しい説明だけではなく、写真や動画、クイズなども入れてお話をしてくれました。子供たちは、キリンの体のつくりや暮らしについてたくさんの詳しい話を聞くことで、よりキリンへの関心が高まり、新たな疑問をもつこともできました。最後には、子供たちの質問にも答えてくださり今後の調べ学習のヒントにもなりました。

今後、学校では、キリンの体のつくりや暮らしなどについて分かったことをまとめ、キリンについての理解をさらに深めていきたいと思っています。

実際に海岸の砂を調べてみました

6年担任 森田 健太郎

9月14日(火)に、お茶の水女子大学の里浩彰先生と提携し、千葉の海岸の砂の中にプラスチック片が含まれているかどうかを実際に調べる学習を行いました。どのグループも一定数のプラスチック片を検出することができ、プラスチックごみが海洋を汚染していることを実感するよい機会となりました。この学びを今後につなげていきたいと思っています。